



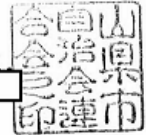
回	議長	局長	課長補佐	課員
覧				

平成27年2月19日

山口市議会

議長 杉山正樹様

山口市自治会連合会  
会長



### 山口市議会の議会改革について（要望）

議員各位におかれましては、平素から山県市政並びに市民の福祉向上にご尽力いただき心より感謝申し上げますとともに、自治会活動には日頃よりご指導・ご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、今日の社会経済状況にあつて、国、地方ともに膨大な借金を抱えるなか、地方自治において新たな課題や多様化、複雑化する市民のニーズに的確に対応するためには、議会・行政・市民がそれぞれの立場で意識改革を行うことが求められています。

特に山口市におきましては、合併以来市債残高が多く「起債許可団体」となっていることはご案内のとおりであります。こうした厳しい財政状況のなかで、経費の削減あるいは節減が必要不可欠であることは申し上げるまでもありません。このような状況にあつて4月に予定されております県議会議員、市長選挙に伴い現職市議会議員の立候補も予定されますが、多くの市民の皆さんから来年予定されている市議会議員選挙を前倒しして市長選挙と同時に実施することで、経費の削減を求める声があります。

これは、山口市の将来にわたって大きな経費の削減となるとともに、同時に選挙を実施することによって市政に対する市民の関心も高まることが想定されますので、是非実施していただきたく要望いたします。

一方議員定数については、22名から16名と削減され、さらには現在14名と議員自ら改革された努力に敬意を表するところでありますが、しかしながら市民の皆さんから定数削減の声も寄せられており、議会の適切な対応をここにお願いたします。

以上2点につきまして、山口市自治会連合会の総意としてここに要望いたします。